



謹んで新春のお慶びを 申し上げます



特定非営利活動法人

通院介護センター「さわやか」

理事長 山田浩美

皆様におかれましては、良きお正月を迎えられたこととお慶び申し上げます。ご存知のように、「さわやか」は昨年十二月三日に創立十周年の記念式典・祝賀会を開催することができました。

当日は多くの皆様に参加していただき、また、たくさんの方の心温まる祝辞をいただき、心から感謝いたしております。

これも偏にボランティアの皆様や関係各位のご支援とご協力のおかげと、改めて御礼申し上げます。

昨年末、「命」という漢字が一年を象徴する漢字として選ばれました。辞書で調べてみると、その中には「天から授かった生きる定め」とありました。

「さわやか」にとって「命」とは「通院送迎」です。私達も「通院送迎」に「命」を懸けて頑張る所存です。

さて、昨年十月に法令化された福祉有償運送もボランティアの皆様のご協力により、順調に推移しております。

しかし、ボランティアさん不足や、昨年制定された、障害者自立支援法によって、小規模作業所が生活支援事業に移行する方向が出ていますが、「さわやか」がその方向に行けるかどうか現在検討中です。「さわやか」は「走りながら考える」をモットーに活動してきましたが、今年は少しゆっくり走ろうかな...うなどと考えておりました。

しかし、現在の情勢の動きを見ると、なかなかゆっくり走らせてもらえそうにはないようです。

これからも、ボランティアさんが安心して送迎ができるように、また、患者さんが安心して利用できるように、ボランティアの皆様との対話を大事に考えたいと思います。

今年も事務局一同、全力で頑張りますので皆様のご支援・協力を宜しくお願い致します。

皆様にとりまして、良き年でありますようにお祈り申し上げます。

事務局よりのご挨拶

新年明けましておめでとうございませう

副理事長 梶原待子

「さわやか」も皆様に支えられて、無事に十歳を迎える事ができました。

時の経つのがとても早く感じられ、十年間私は何をしてきたのだろうと自問自答しています。

この頃の社会情勢の移り変わりの早さには目が回るようです。

これからの「さわやか」にもいろいろな壁が立ちはだかるとは

思いますが、「さわやか」のモットーである「走りながら考える」を

頭において、何事にも前向きに、今年の干支のごとく突進して行きたいと思っております。

今年も頑張ります。宜しくお祈りいたします。

理事 高原由美

私が、「さわやか」の事務局に入り、七年が経ちました。

昨年は、普通に生活し、仕事を

する事が、いかに大切かを改めて考えさせられる年となりました。

今年は、初心に戻り、働ける喜びを肌で感じ、ボランティアさん

への感謝の心を忘れず笑顔で頑張りますので、「ご指導のほど宜しくお願い致します。

小倉事業所 寄友絹枝

昨年は皆様に支えられ十周年を迎える事ができました。

今年、亥年は「猪突猛進」といわれていますが「さわやか」のモットー「走りながら考える」を發揮する年です。

つり坊のように、

初心に帰りピカピカの一年生のつもりで挑戦してまいります。どうか宜しくお祈り致します。

八幡事業所 井上康子

昨年九月より入社し早半年を迎えようとしています。「さわやか」の十周年に携わることができ、優しい先輩方に、見守られ過ごすことができました。

今年の目標は、一人でも多くのボランティアさんを、増やせていきたいなあと思っております。

こんな私でも何かお役に立てると思うと、大変嬉しく思います。まだまだ、未熟な私ですが、これからも、先輩方に、ご指導いただきながら、走り続ける所存です。これからも、よろしくお祈り致します。

事務局よりのご挨拶

事務局よりのご挨拶

事務局よりのご挨拶

事務局よりのご挨拶

事務局よりのご挨拶

事務局よりのご挨拶

事務局よりのご挨拶





「さわやか」の創立10周年記念式典・祝賀会に、御祝儀・お花・御寄付をいただきありがとうございました。これからも「さわやか」は、走りながら考え、皆様のご期待に添えますよう努力いたします。

- ・済生会八幡総合病院 様
- ・(社)全国腎臓病協議会 様
- ・福岡県腎臓病患者連絡協議会 様
- ・佐賀県腎臓病患者連絡協議会 様
- ・長崎県腎臓病患者連絡協議会 様
- ・かわい泌尿器科クリニック 様
- ・北九州市腎友会 会長 吉野武夫 様
- ・NPO法人ステップ福岡 様
- ・NPO法人ほほえみながさき 様
- ・阿部クリニック 様
- ・今村クリニック 様
- ・天神クリニック 様
- ・はまゆう会王子病院 様
- ・門司港腎クリニック 様
- ・仁井規元税理士事務所 弓 義孝 様
- ・埼玉県腎臓病患者友の会 副会長 市川美佐子 様
- ・NPO法人ほほえみ佐世保 様
- ・NPO法人ふれあい 代表 鹿倉一代 様
- ・NPO法人すずらんの会 会長 高山衛士 様 事務局長 伊藤絵理子 様
- ・(社)北九州市障害福祉ボランティア協会 常務理事 古賀由美子 様
- ・小規模作業所連絡協議会 会長 岡崎 務 様
- ・(社)全国腎臓病協議会 常務理事 金子 智 様
- ・福岡県腎臓病患者連絡協議会 北九州地区長 森満 義彦 様
- ・八幡ボランティア 杉山 陽一 様
- ・健和会 町上津役診療所 所長 江頭 眞紀子 様

【順不同】

ノロウイルスによる食中毒（感染性胃腸炎）を予防しよう！

Q 「ノロウイルス」とは？

ノロウイルスは、食中毒をひき起こすウイルスです。汚染されたカキなどの二枚貝などからうつる場合が多いですが、その他の汚染された食べ物からうつることがあります。



Q 感染するとどうなるの？

食べてから1～2日後に激しい吐き気や嘔吐、腹痛下痢、発熱などが生じます。また、感染しても発症しない場合や、軽い風邪のような症状の場合もあります。



※ ノロウイルスに効果的な消毒薬は？

塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウムを含む）が効果的です。アルコールなどの消毒薬は効果ありません。

Q なぜたくさんの方が感染するの？

ノロウイルスは食べ物からうつるだけでなく、ノロウイルスに罹った人の糞便、吐物からも感染します。吐物などを処理した手・雑巾・バケツ・洗い場などから感染したり、それらが乾燥してウイルスが空気中に漂って広がります。

Q どうすれば予防できるの？

- 手をこまめに洗い、うがいをする
- 調理器具を洗う
- 生ものの取り扱いは慎重に
- 加熱が必要な食品はしっかり加熱を



家庭でできる！ペットボトルを使った消毒液の作り方

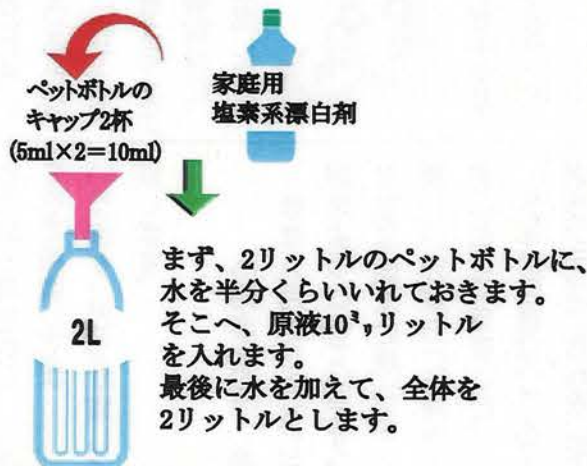
- 便や嘔吐物が付着した床、衣類、トイレなどの消毒をする場合 濃度が **0.1% (1,000ppm)** の消毒液を作ります。
- おもちゃ、調理器具、直接手で触れる部分などの消毒をする場合 濃度が **0.02% (200ppm)** の消毒液を作ります。



0.1% (1,000ppm) 消毒液の作り方



0.02% (200ppm) 消毒液の作り方



ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

【消毒液を扱うときの注意】

- ★使用する時は換気を充分に行う
- ★有毒なガスが発生するので、酸性のものと絶対に混ぜない
- ★皮膚への刺激が強いためビニール手袋などを使用する
- ★皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で十分洗い流す
- ★目に入った場合は、直ちに大量の水で十分洗い流し、医師の診察を受ける
- ★消毒液は、濃度が高いほどノロウイルスに対して有効ですが、反面、金属が錆びたり、漂白（変色）作用が強くなるので、注意する。
- ★金属に使用した場合は、消毒後、水で洗い流すか、ふき取るなどする。

インターネットより抜粋